

題材 「様子を思い浮かべる『うみ』」 2時間中の第2時

(1) 学習のねらい

もっと曲の雰囲気を味わいながら歌いたいと感じた子どもたちが、歌詞を読み、その歌詞からどのように歌えばよいか考える活動を通して、自分が表現したい「うみ」を歌うためにはどのように歌えばよいかということに気づき、「うみ」をどのように歌ったらよいか考えていくことができる。

(2) 本時の学習材

歌詞を読み、その歌詞からどのように歌えばよいか考える活動

○この学習材は、「うみ」の歌詞を提示し、児童に「うみ」の歌詞がどのようなことを表したいのか考える場面で提示する。

○本学習材は、模造紙に書いてある歌詞に児童の考えを書き込んでいくというものである。この学習材に触れることで、子どもたちは、自分が表現したい「うみ」を歌うためにはどのように歌えばよいかということに気づき、「うみ」をどのように歌ったらよいか考えていくことができる

(3) 学習の展開

過程	学習活動	予想される子どもの動き	時間	指導と評価
課題把握 展開	1 パプリカを歌おう！	・やったーパプリカだー ・笑顔じゃないのー？	5'	・パプリカを流す ・机間巡視を行いながら、児童と共に歌う
	2 前時のふりかえり	・覚えてるー！ ・「うみ」をうたったよー ・わあきれい！ ・波の写真をいっぱいみたよー 学習問題 もっと「うみ」を上手に歌うにはどうしたらいいかな？	7	○「前の授業でどんな曲歌ったか覚えてる？」 ・スライド提示 ○「じゃあ1回みんなで歌ってみよっかー」 ・模造紙に書かれた歌詞を黒板にはる。 ○「みんなさ、パプリカ歌った時と海を歌った時っておんなじように歌ったの？」 ○「これは「うみ」の歌詞なんだけど、どこを気をつけて歌えばいいのかなー？」 ・児童からでた考えを模造紙に記入していく
	3 どうやって歌えばいいんだろう？	・ちがうよー ・おなじだよー ・波の音のように静かに歌うのはどうかなあ ・広いな、おおきいなで手を広げて表現するのはどうなのかな	20	学習課題 どういうところに気をつければいいか歌詞をもとに考えよう！
終末				学習材
	4 工夫して歌ってみよう！	・最初と全然雰囲気が違うね ・〇〇くんは身体を動かしながら歌っていたよ	5	歌詞を読み、その歌詞からどのように歌えばよいか考える活動 ○「じゃあ、みんながだしてくれた意見を活かして工夫して歌ってみよっか！」
	5 振り返り	・身体を波みたいに動かしながら歌ってみたよ	8'	・学習カードの配布

		・ 声の大きさに気を付けたよ	○ 「どんなことを工夫して歌ったか学習カードにかいてね」 評価 「うみ」をどのように歌ったらよいか自分なりに考えていくことができたか、授業態度と学習カードを基に評価する。
--	--	--	--